



ようやく
帰ってきましたか

我が夫よ

えっ
モルガンさん!?

えっ

あの…
これは…?

自分の夫が
水着の女に
囲まれて
ひと夏を
過ごしたのを…

許す妻が
いるとでも?

ご…
ごめんなさい

では…

どうすれば
いいか…

分かりますね？



と言ったものの
これだけの水着：

さすがに無理だと
思っていましたか？
まさか全て
使い切るとは

それは…っ
モルガンさんが
誰よりも
魅力的だから…っ

：嬉しいことを
言ってくれますね

………
少し待ちなさい

ギシッ

………

はぁっ

はぁっ



な…何か…
ないのですか？
我が夫よ

あ…

い...いえ
言わずとも
その反応を見れば

どの水着より
似合ってます...
素敵です
モルガンさん

言わずともいいと
言ったのに...

すっ
300

ですが...
悪くありません...

ちゅ

ん...

素直な夫に免じ
今度は私が
動きましよう

存分に…
堪能しなさい

お・か・い・やっ

モ…ルガン
さん…っ

これまでより
随分と
早いですが…

いいでしょう
好きなだけ…っ

ぬるる

ズル







あっ!
あぁ:
止まらな...っ
ごめんなさい...!

それだけの
良かったの
でしよう?

仕方ない...

今回だけは
許すとうしましょう

夫の性欲に応えるのも
妻である私の役目…

様々な衣装も
用意してあります

他の者に目をやらぬよう
全て私に吐き出さない





色々と用意したのに
いつもの恰好でも
したいとは…

汚れてはしまいますが
我が夫の頼みであれば
仕方がありませんね

その代わり…
私が満足するまで
やめさせないの
で覚悟してくださいね



